

Green Age

vol.102

2023.9月号

- 1面……2学期始業式・就職激励会
- 2面……グローバルスタディーズプログラム/夏の体験入学
- 3面……体育祭・鹿高祭特集
- 4面……SciO/学びのヒント
- 5-6面……100周年ミュージックビデオ完成までの流れ/部活動実績
- 7面……鹿児島高校ダーツの旅/行事予定

鹿児島高校新聞・グリーンエイジ / 第102号

【編集・発行】学校法人 津曲学園 鹿児島高等学校 企画広報部 / 〒890-0042 鹿児島市薬師1丁目21-9 / TEL.099-255-3211 / FAX.099-258-0080

focus the
KAKO

2学期始業式



8月28日(月)、2学期の始まりを告げる始業式。須田勝広校長は式の中で「2学期は、最も長く、学校行事の多い学期となります。この四ヶ月間は長く、時には辛いこともあるかもしれないが、気概を持って乗り越えてほしい。そして何より大事なことは、笑顔で楽しく学校生活を送ることが大切です。」と話されました。少しずつ緩和され始めた感染症予防を継続させながら、今できることを精一杯楽しんでいきましょう。

focus the
KAKO

就職激励会



9月4日(月)、就職試験に臨む3年生44名を激励する会が催されました。和太鼓演奏の後、受験生を代表して宮下美羽さん(3J3 東郷学園)が「去年の先輩方を見送ってから、あつという間にこの日を迎えました。次は私たちが全員第一志望に合格する強い気持ちをもって頑張ってきます。」と決意を述べました。須田校長先生は「緊張しないようにはなく、緊張感を保ちつつ、これだけ練習してきたという自信を持って臨んでいくことが大切です。」

就職指導主任の中村繁治先生が「就職指導が始まったところに比べると圧倒的な成長を感じています。成長した自分に自信をもって、試験に挑戦してもらいたい。」と激励しました。生徒を代表して吉井悠菜さん(2J2 宮之城中)が「先輩方の取り組んでいる姿をみて、私たちも一年後、先輩方のようにになりたいと強く思いました。内定を勝ち取って下さい。」と述べました。最後に児玉璃玖くん(2J3 吉田南中)を中心にエールを送り、受験生の健闘を祈りました。

グリーンエイジ
Green Age
~可能性の世代~

greenとは、「未熟な、まだ完全でない」ことを示し、「これからの可能性に満ち溢れている」ということを表す言葉です。そんなgreenな若者たちを、「グリーンエイジ」と呼びます。また、greenには「環境にやさしく、目にやさしい」とも言われており、「やさしさ」をイメージしています。「夢いっぱいの子やさしい若者たち」にマッチした、この「GreenAge」をよろしくお願ひします。



グローバルスタディーズプログラム

7月31日から8月4日の5日間に本校で「グローバルスタディーズプログラム」(旧エンパワーメントプログラム)を実施し、特進コース1年生が参加しました。講師はエジプトやエクアドルから日本の大学に留学している外国人留学生5名が務めました。毎年夏休みを利用して実施される本プログラムでは、生徒たちが5名程度のグループに分かれ、留学生1人がグループリーダーとなって加わり、様々なテーマに関するディスカッションやグループワークをオンライングリッシュで行います。プログラム最終日には期間中に学んだことを題材にして生徒一人一人がプレゼンテーションを行います。

初日のテーマは「Identity (アイデンティティ)」についてのディスカッションでした。終了後、特進コース1年1組の新小田順也さん(南指宿中)は発表の中で「自分の価値観や長所について考えるよい機会となった。他者との違いを受け入れることで、お互いをよりよく理解できるということを学んだ」と感想を述べていました。

生徒たちは、次の日に話し合うテーマに関する「予習」が課されます。初対面で緊張していた生徒達も予習してきた内容に関するディスカッションになると、ジェスチャーを交えながらオンライングリッシュで懸命に意思疎通を図っていました。

プログラム期間も半ばになると、生徒たちは休み時間中も留学生たちと英語でコミュニケーションをとるなどし、積極的に英語で会話してみようとする姿勢が見られ、生徒達の確かな成長を実感することができました。今回のプログラムへの参加をきっかけとして、引き続き英語や海外への興味・関心を持ち続けるほしいと思います。



夏の体験入学(7・8月)

7月22日(土)、29日(土)、8月19日(土)、8月20日(日)の4日間開催されました。人気を集めるこの体験入学は、4日間で3800人を超える中学生や保護者が参加し、校内は大賑わいでした。学校・学科紹介をはじめ学習体験、部活動体験など50ヶ所以上の活動場所でバラエティに富んだ体験活動を通して鹿児島高校の魅力を知ってもらえたのではないのでしょうか。各クラスのボランティアのおかげもあり、参加者は困ることなく安心して参加できました。ボランティアとして参加してくれたみなさん、おかげで約3800名の中学生と保護者を迎えることができました。下記は参加してくれた中学生・保護者のみなさんの感想(一部抜粋)です。ご協力ありがとうございました。次の秋の体験入学は10月21日(土)です。参加してくれる中学生と保護者の方々に鹿児島高校の魅力を伝えられるよう、協力をお願いします。



参加者コメント(一部抜粋)

在学中の生徒さん達が挨拶を大きな元気な声でして下さり、清々しい気持ちになりました。校風の良さを感じ取れました。

雰囲気良く、懐かしく、子供に自慢できる母校でした。説明会もわかりやすく、ありがとうございました。

今まで鹿児島高校についてあまり知らなくて、どんなところなのかわからなかったのですが、体験入学で少しも知ることができたので良かったです。とても楽しい挨拶を交えることができました。

学校がとてもきれいで、とても楽しかったです。鹿高に行きたい!!って思える体験学習でした。

生徒が明るく笑顔で迎えてくれていいなと思いました。

鹿児島大学医学部医学科を志望しているので、御校で学び、目指したいと思いました。貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。

第65回 体育祭



9月8日(金)・9日(土)、創立100周年記念第65回体育祭が開催されました。コロナウイルス感染症が5類に移行しましたが、まだ不安が残る中、保護者に生徒たちの頑張りを認めてほしい思いから、8日午後・9日午前と2日間の開催で、天気も良く、心地よい風もある中で盛大に行われました。

三弧会体育副部長の邊見華音さん(2J4 東谷山中)の選手宣誓を皮切りに、和太鼓演奏が披露され、さまざまな競技が繰り広げられました。100周年記念として、各学年でオリジナルダンスを披露しました。1年生は、100周年オリジナルソング曲「1530色の青春」(西山晃世&碧海)、2年生は、曲「青と夏」(Mrs. GREEN APPLE)、3年生は、曲「Star」(Mrs. GREEN APPLE)をそれぞれ披露しました。出身別リレーでは、1日目の予選で勝ち上がった7チームが決勝戦を戦い、僅差で城西中が優勝を飾りました。体育祭終盤には、特別ゲストとして高年代から大学年代までのインハイ・インカレを7連覇、そしてロンドンオリンピック日本代表として活躍された高橋萌木子さんをお迎えしました。会場全体が盛り上がり、在校生への指導や教職員リレーの参加、最後には高校時代の思い出を含めた100周年体育祭の感想を述べていただきました。またMCにタレントの竹ノ内雄太さんに来ていただきました。100周年にふさわしい盛大な体育祭となりました。

第58回 鹿高祭



9月21日(木)・22日(金)、澄んだ青空のもと創立100周年記念第58回鹿高祭が開催されました。ステージ発表では、文化系部活動がそれぞれの日ごらの活動成果に工夫を凝らして会場を盛り上げたり、有志のバンドやクラス発表など披露されました。2日目の最後には、体育祭の1年生ダンスで使用した100周年オリジナルソング「1530色の青春」を歌っている「西山晃世&碧海」を歌っている「西山晃世&碧海」がライブが行われ、盛大に盛り上がりつつありました。

クラス展示では、「お化け屋敷」や「フォトスポット」、「夏祭り」をはじめ、各クラスが趣向を凝らしたものを作っていました。PTAからも鹿高印の金生まんじゅう販売もあり、創立100周年にふさわしい豪華で盛大な鹿高祭となり、保護者も多くお越しいただきました。



Scio(スキオー)の意味

知るを意味するラテン語.science(科学)の語源にあたるscientia(知識)は、Scioの派生語とされています。

受験への始動開始!

各学年に応じた準備を

夏休み期間は、英数科や普通科選抜・理系クラスを中心に、課外授業が実施されました。本年度、就職を希望する3年生は43名(在籍者の約8%)で、全員が学校長推薦を得られました。就職希望の生徒たちは夏休みを返上しての学習指導や面接指導、マナー指導を懸命に受講していました。

大学・専門学校への進学を希望する生徒は、474名(在籍者の約92%)にのびります。7月時点で、すでに2024年度入試が動き出しており、専門学校ではAO入試などのエントリーや事前面談が行われています。大学・短大では正式な募集要項が発表され、出願期間や試験日程が明らかにされました。大学入試センターからも大学入学共通テスト(以下共通テスト)の受験案内が公表され、9月末から出願が開始されることとなっています。本校では9月4日(月)に受験希望者154名を対象に「共通テスト受験案内」の読み合わせを行い、出願学校一括までのスケジュール、注意事項を共有しています。大学入試は、自分で願書書類の作成から発送まで行います。要項等を確実に読み込み、早めの準備を進めて欲しいと思います。今回は、受験に向けて、各学年に応じた準備等をお伝えします。

①3年生

自分の受験型によって準備が異なります。共通テストを含む一般入試で入学を希望する生徒は、受験希望学校・学部・学科・科目の設定はもちろんですが、2・3校の併願パターンの計画となります。併願パターンは、実際の入試方式や出願・受験日程などを考慮することが多く、しっかりと

と下調べをしないとダメです。最近、「事前に登録する独自の奨学金制度」を設ける私立大学が多くなっています。大学進学は多額のお金が必要になります。大学ごとの奨学金制度を確認し、保護者と話し合っておくことも必要だと思っています。1学期に志望大学・受験方法は、すでに推薦会議等が始まっています。学校型推薦(指定校・公募)法等をよく検討した生徒はよいのですが、まだの生徒は、自分の学びたい内容や将来の社会貢献を視野に入れることを前提とした上で、担任の先生および保護者と早めの話し合いを行い、担任の先生に伝えて下さい。学校型推薦は11月以降に入試が実施されます。合格発表が12月以降の大学もあるので、共通テストまでに時間がありません。推薦入試対策のみならず一般入試に向けての学習を視野に入れて学習計画を立てて欲しいと思います。総合型選抜は、専門学校を中心に、入試が実施され合否が判明している学校が増えてきています。また専門学校の人気が高く、定員に達して募集停止を余儀なくする学科もでてきています。情報確認をして、なるべく早い時期に受験するように進めて行く必要があります。

②2年生

学校行事での企画・運営も多く、また部活動の中心となる時期であり、受験に対してなかなか動けない学年です。また、3年生になり慌てて色々な事を決めると、自分にとって有意義な進路選択が出来なくなりますが、それまでに準備することがあります。それは、「進路目的の熟考」「大学見学・調査」です。自分の時間を見つければ、この2つを少しずつ確実に進めることで、12月以降、スムーズに取り組んでいくことが出来ます。自分の興味・関心以外のものを積極的に取り入れて、多くの視点を養って欲しいと考えます。

③1年生

高校生活も半年が過ぎ、文理選択の本調査が行われている時期だと思えます。文理選択では、自分の興味・関心や夢などで決定していくことは大切です。しかし、新カリキュラムの中で行われる入試は、探究が加わり、転科受験がより難しくなると予想できます。「理系に行けば何とかなる」「先輩が出来たから出来るだろう」など、安易な考えで文理選択をすると、後悔する選択になる恐れがあります。2・3年で習う学習内容を確認し、2年間学習していくことに対し覚悟を持ち、吟味した上で選択して欲しいと思います。

この2学期は、進路にとって重要な学期です。早め早めに行動し、一人一人の夢に向かって、実りある進路選択・進路実現を成し遂げて欲しいと願っています。

進学指導主任・米津耕一郎

学びのヒント

スキーマ理論のすすめ

英語科・内しのぶ

みなさんはスキーマ理論を聞いたことがありますか?

スキーマとは認知心理学で使われる言葉で、ある物や行為に関する「自分の体験に基づいた一般化されたルール」を意味します。例えば、「ボール」とは何かと問われると、多くの人は「テニスボールやサッカーボールなどに共通する特徴を想像し、「丸くて跳ねるスポーツに使う用具」と答えるでしょう。私たちは日常生活でさまざまなスキーマを獲得し、さまざまな状況でそれを活用しています。

スポーツ心理学においても、スキーマ理論は応用されています。幼少期にさまざまな運動体験を積んだ子供は、その後、スポーツをする際、特定の動作が求められる場面でも過去の経験をもとに適切に動けると言われています。似たような動きをした経験がない場合、適切なイメージが湧きません。例えば、「プロ野球選手に」「インコースの球の打ち方は?」と尋ねると、彼らは「〇をこやうやって△△をこの角度にしてこんな感じで打つ」という具体的な説明をしながらジェスチャーを交えて答えるでしょう。ネットでインコースの打ち方を調べると腕を畳んで目の前に壁があるかのように「打つ」といった具体的なアドバイスも見つかるでしょう。しかし、たとえプロに師事したり、ネットで打ち方を調べたりするなどして、練習を重ねたとしても、自分で体得したスキーマが形成されなければ打てるようにはならないでしょう。

学習においてスキーマがどのように役立つかを見てみましょう。文章を読む際に、スキーマを活用して内容の展開を予測することで、読解スピードが向上します。自分の持つスキーマを活用して、内容の展開を予測し、実際にその予測が正しいかどうかを読み進めながら「検証し、必要に応じて「修正」することが出来る人は高度な読解力を持っています。例えば、ある英文を読んでいるとします。文中に「ミツバチ」「ダンス」「顔」「テッポウウオ」という言葉が出てきた場合、それらの言葉から何を連想しますか?ミツバチの生得行動である「ミツバチはダンスをして仲間とエサの在り処を教える」というスキーマを持っている人は、キーワードを見るだけでその記憶が想起され、その内容が書かれているのではないかと、という予測を立てて読むことができます。予測が正しかった場合、さらに前述のスキーマを活用してミツバチの生得行動のあとに「テッポウウオが出てきたらテッポウウオの生得行動についての説明が続くかもしれない」と予測を立てて読むかもしれません。「テッポウウオ」を知らなくても「ウオは魚だから、鉄砲のような動きで餌を取る魚かもしれない」といった予測を立て、読み進めることも可能になるでしょう。このようにスキーマを活用することで、文章の展開を予測し、理解しやすくなり、読解スピードも向上します。

日頃から多様なテーマの文章を読み、知識の幅を広げておくことはとても大切です。スキーマを形成するために、身近で最もよい教材は学校の教科書です。また、新しい話題に対応できるように興味のあるニュースや本などにもアンテナを張って情報を集める姿勢も大切でしょう。

スキーマ理論は私たちが日常生活から専門分野まで幅広く活用できる認知ツールです。新しい知識を獲得し、理解力を高めるために、積極的にスキーマの構築と活用に取り組んでみてはどうでしょう。

100周年 記念ソング ミュージックビデオ

～MV完成までの流れ～

01 ダンス練習



02 MV撮影本番



03 MV試写会



完成した100周年MVは、
右のQRから視聴できます！

！CHECK！



部活動の活躍

陸上競技部 8月18日～20日

九州陸上競技選手権大会

〔一般種目(高校生・社会人と同じ区分)〕
〔400mハードル〕

5位 橋元幸菜(3J1 野田中)

〔種高跳〕
6位 田原夕愛(3J1 穎娃中)

〔七種競技〕
6位 清水愛美(3J4 福平中)

〔十種競技〕
8位 齊藤礼進(2F10 伊集院中)

〔シニア種目(高校生区分)〕
〔走高跳〕
2位 稲留さと(2J5 鴨池中)

3位 横村澤南(2F2 天保山中)

〔100mハードル〕
3位 柳田陽香(3F6 城西中)

6位 井上ハルカ(2F3 国分南中)

〔110mハードル〕
優勝 大久保颯(3F5 鹿屋東中)

4位 有郷莉玖(2F6 大口中央中)

〔走高跳〕
6位 岩下優世(3F6 吉野中)

U18陸上鹿児島県予選

8月26日/27日

〔女子100m〕
優勝 馬場友莉菜(2F3 伊集院中)

〔女子200m〕
優勝 馬場友莉菜(2F3 伊集院中)

〔女子300mハードル〕
2位 馬場友莉菜(2F3 伊集院中)

〔女子100mハードル〕
優勝 服部美音(2F4 西紫原中)

〔女子300m〕
2位 服部美音(2F4 西紫原中)

〔女子400m〕
優勝 内山陽海(1F5 紫原中)

2位 南日菜(2J5 南指宿中)

〔女子走高跳〕
優勝 稲留さと(2J5 鴨池中)

2位 横村澤南(2F2 天保山中)

★大会新記録

★大会新記録

★大会新記録

★大会新記録

★大会新記録

★大会新記録

〔女子棒高跳〕
優勝 田原夕愛(3J1 穎娃中)

2位 稲留さと(2J5 鴨池中)

3位 川原和香(2F6 川内南中)

〔女子三段跳〕
優勝 井上ハルカ(2F3 国分南中)

〔女子ハンマー投〕
優勝 久保夏海(2J1 東谷山中)

〔女子砲丸投〕
2位 久保夏海(2J1 東谷山中)

〔女子走高跳〕
2位 川原和香(2F6 川内南中)

〔女子やり投〕
2位 山下愛心(2J1 城西中)

〔女子円盤投〕
2位 山下愛心(2J1 城西中)

〔女子400mハードル〕
3位 永原吉梅(1F8 川内北中)

〔男子110mハードル〕
優勝 大久保颯(3F5 鹿屋東中)

2位 平松希叶(1F4 重富中)

3位 齊藤礼進(2F10 伊集院中)

〔男子100m〕
3位 大久保颯(3F5 鹿屋東中)

〔男子110mユースハードル〕
優勝 有村優翔(1F4 城西中)

〔男子400mハードル〕
3位 有村優翔(1F4 城西中)

〔男子三段跳〕
優勝 湯田俊介(3F1 穎娃中)

〔男子300m〕
2位 上桐琉衣(2F5 紫原中)

3位 後山椋(2F9 川内南中)

〔男子走高跳〕
2位 齊藤礼進(2F10 伊集院中)

〔男子棒高跳〕
2位 徳留卓真(2F7 川内南中)

〔男子走幅跳〕
2位 有郷莉玖(2F6 大口中央中)

〔男子円盤投〕
2位 尾瀬大陽(2J3 星峯中)

〔男子やり投〕
優勝 田原夕愛(3J1 穎娃中)

〔男子砲丸投〕
優勝 服部美音(2F4 西紫原中)

〔男子走高跳〕
優勝 馬場友莉菜(2F3 伊集院中)

〔男子三段跳〕
優勝 井上ハルカ(2F3 国分南中)

〔男子棒高跳〕
優勝 大久保颯(3F5 鹿屋東中)

〔男子走幅跳〕
優勝 有郷莉玖(2F6 大口中央中)

〔男子円盤投〕
優勝 尾瀬大陽(2J3 星峯中)

〔男子やり投〕
優勝 田原夕愛(3J1 穎娃中)

〔男子砲丸投〕
優勝 服部美音(2F4 西紫原中)

〔男子走高跳〕
優勝 馬場友莉菜(2F3 伊集院中)

〔男子三段跳〕
優勝 井上ハルカ(2F3 国分南中)

〔男子棒高跳〕
優勝 大久保颯(3F5 鹿屋東中)

〔男子走幅跳〕
優勝 有郷莉玖(2F6 大口中央中)

〔男子円盤投〕
優勝 尾瀬大陽(2J3 星峯中)

〔男子やり投〕
優勝 田原夕愛(3J1 穎娃中)

〔男子砲丸投〕
優勝 服部美音(2F4 西紫原中)

〔男子走高跳〕
優勝 馬場友莉菜(2F3 伊集院中)

〔男子三段跳〕
優勝 井上ハルカ(2F3 国分南中)

〔男子棒高跳〕
優勝 大久保颯(3F5 鹿屋東中)

〔男子走幅跳〕
優勝 有郷莉玖(2F6 大口中央中)

〔男子円盤投〕
優勝 尾瀬大陽(2J3 星峯中)

〔男子やり投〕
優勝 田原夕愛(3J1 穎娃中)

鹿児島県高校新人陸上大会

9月13日、15日
学校対抗
★4年連続5回目
★4年ぶり2回目

- 女子100mリレー
優勝 井上ハルカ(2F3 国分南中)
副賞 服部美音(2F4 西紫原中)
馬場友莉菜(1F5 紫原中)
内山陽海(1F5 紫原中)

駅伝部

九州陸上競技選手権大会
8月18日、20日
〈一般種目(大学生・社会人と同じ区分)〉

- 女子1500m
優勝 平野悠莉(2F7 松元中)
副賞 川路由真(3J3 東市来中)
東里穂(2J3 川内北中)

U18陸上鹿児島県予選

8月26日、27日
女子800m
★大会新記録

- 優勝 神田美咲(2F5 松元中)
副賞 上ノ原小都理(2E2 帖佐中)
重森睦(1F6 宮之城)

鹿児島県高校新人陸上大会

9月13日、15日
学校対抗
★4年連続5回目
★4年ぶり2回目

- 女子5000m競歩
優勝 東里穂(2J3 川内北中)
副賞 牧山結音(1J1 川内南中)

水泳部

鹿児島県高等学校新人体育大会
水泳競技大会
8月26日
(リレー種目)

- 女子4x100mリレー
優勝 西良太(1F4 日吉学園)
副賞 藤田幸輝(1J2 川内中央中)
森満智也(1F9 武中)

男子バスケットボール部

8月26日、27日
南さつま市長杯
バスケットボール大会

- 優勝 松元悠聖(1F9 金峰中)
副賞 下村優紀(1J2 川内中央中)
西良太(1F4 日吉学園)

男子バスケットボール部

9月16日、18日
第47回鹿児島県高等学校
音楽コンクール

- 金賞 五十嵐光冬(3F2 吉野東中)
副賞 片野田奏(1E1 単人中)
塚本小蓮(2F5 和田中)

音楽部

第90回NHK全国学校
音楽コンクール

- 優勝 大倉野文香(1E2 紫原中)
副賞 濱崎真聡(2F3 鴨池中)
上畑珠斗(2F2 鴨池中)

その他の活動

UDS Streetdance
World Championship
(世界大会)

- 2位 片平陽菜(3J3 東市来中)
副賞 長崎県教育委員会賞
長崎県教育委員会賞



